

学年目標 (情報を取り出す力) 言語や数学的な表現などを用いて表現された様々なテキストを読んだり、数理的に処理したりして理解し、目的に応じて必要な情報を取り出すことができるようになる。 (試行・判断する力) 取り出した情報を各教科で身につけた知識や経験と関係付けながら、筋道を立てて考え、判断することができるようになる。 (表現する力) 自らの考えや意見をまとめ、言語や数学的な表現などを用いて、目的や相手に応じて、理由を示し、筋道を立てて表現することができるようになる。				
月	単元名	時数	学習活動	評価規準(評価方法)
5月	○100円パーキングの秘密	4	・100円パーキングの看板から情報を取り出し、駐車料金を計算するとともに、看板の意図を考える。	・看板から情報を取り出し、駐車料金の違いの要因や看板制作者の意図、工夫を考えることができる。 ・自分の考えを看板に表現することができる。 (観察、ワークシート、自己評価) ※他の単元においても評価方法は原則同じ
6月	○緑のカーテンは地球を救うか?	3	・緑のカーテンの効果を気温、二酸化炭素の吸収の両面から検証し、効果について考えまとめる。	・室温の違いと、二酸化炭素吸収量から壁面緑化の効果を考えることができ、その根拠を自分の言葉で表現することができる。
7月	○広島の特産品「もみじまんじゅう」	5	・資料から情報を取り出し、年表にまとめてもみじまんじゅうのよさを考え、短い言葉で表現する。	・資料の内容を要約したり、再構成したりして、もみじまんじゅうのよさ特徴を考えることができる。 ・もみじまんじゅうのよさや特徴を短い言葉で表現することができる。
9月	○マナーを守って電子メールを利用しよう	5	・電子メールの疑似体験から、電子メディアとのつきあい方を考え、表現する。	・資料からチェーンメール等の影響や対処方法、マナーについて考えることができる。 ・電子メールの使い方について、相手意識をもってマンガにまとめて表現することができる。
10月	○3人の生き方から シュモー 和田毅 マザー・テレサ	5	・3人の文章を読み取り、共通点を考え、座談会の意見として表現する。	・3人の資料から、生き方や共通点について考えることができる。 ・3人のしたこと、よさ、生き方について自分の考えが伝わるように文章に表現することができる。
11月	○地場産物を使った広島らしい学校給食の献立を作ろう	5	・地場産物や献立の資料を読み取り、栄養バランスのいい献立を考え、言葉で表現する。	・資料から、地場産物の特色を生かした栄養バランスのとれた学校給食の献立を考えることができる。 ・自分の考えを理由や根拠を具体的に示しながら、伝えたい献立を短い言葉などで表現することができる。
12月	○マイカー乗るまあデー	4	・自動車に関する資料の情報を読み取り、処理した数字を用いてポスターの吹き出しを表現する。	・各種のデータを処理し、広島市の取り組みを市民に伝えるための方法やポスターの表現を考えることができる。 ・自らの考えを目的に応じて、数値を用いて表現することができる。
1月 2月	○広島お好み焼き物語	4	・グラフや文章資料から情報を取り出し、お好み焼きの人気の秘密を考え、言葉で表現する。	・広島のお好み焼きの人気の秘密を資料や経験と関連付け、多面的に考えることができる。 ・自分の考えた内容を整理して言葉で表現することができる。

合 計 授 業 時 数	35 時 間
-------------	--------

保護者の皆さんへ  
資料は、プリントやワークシート等を使用します。  
学習する内容・した内容を、家庭でも、話題にしたくなるような学習になればと思います。ご協力よろしくお願いします。

